

2022年の国際環境と経済の情勢

～激動の世界経済における日本企業の取るべき戦略～

新型ウィルスにより世界経済が低迷する中、米国FRBは量的緩和の縮小を決定。足元では、原油高、食糧価格高、人手不足、電力不足、半導体不足、金利上昇などと共に、コンテナ不足を背景とした物流の混乱も続き、多くの懸念が指摘されます。

また、これまで世界経済を牽引してきた中国本土経済の役割も一旦は消滅し、実体経済・金融経済共に悪化しつつ、世界同時不況が発生する可能性もあります。

他方で、感染力が強いとされる新型コロナの変異株「オミクロン株」が今後、私たちの経済、社会、世界にどのような影響をもたらしていくのか、、、先行きが見えません。

そのような中、迎えた2022年の世界経済における日本企業が取るべき戦略について、TAMA協会の新春講演会ではおなじみの愛知淑徳大学の真田教授に、多面的な見解をうかがいます。今回は、リアルの会場とオンラインで結び、ディスカッションを交えたオープンセミナーとして本講座を企画いたしました。

日時・場所

■2022年1月31日(月)
16:00～17:30 (15:30開場)

■武蔵野プレイス 3階「スペースC」
JR中央線・西武多摩川線 武蔵境駅
南口 ロータリー右手

開催概要

・講師：愛知淑徳大学
ビジネス学部
研究科
真田 幸光 教授



・開催方法：会場 定員20名 ※先着順
+ オンライン (Zoom)

・参加費：会場 2,200円(会員/税込み)
5,500円(一般/税込み)
オンライン 無料(会員)
5,500円(一般/税込み)

— 価値観・消費行動の変化を意識した
ビジネス展開 ピンチはチャンス！ —
— 実体経済と金融経済 —
— 為替・株・金利・原油の見通し —

— 中国・米国情勢と米中関係 —
～RCEPやTPPを巡る米中の駆け引き、
そして、恒大集団の破綻懸念と米国債
に見られる市場の動揺～

— サプライチェーンをどう考える？ —
いざとなったら鎖国できる国造り!?
— 民主主義VS専制主義 —
— 日本の目指すべき姿 —

【お問い合わせ】

(一社) 首都圏産業活性化協会

東京都八王子市旭町9-1 八王子スクエアビル11F
☎ 042-631-1140 ✉ info@tamaweb.or.jp
<https://www.tamaweb.or.jp/>

【お申込み】

以下のサイトより必要事項をご記入頂き
お申し込みください。

URL : <https://www.tamaweb.or.jp/archives/17591>

